

第47回 山陰認知症ケア研究会のご案内

ハイブリッド形式

認知症予防専門士更新単位 2単位（予定）
認知症ケア専門士単位 3単位（予定）
日本作業療法士協会生涯教育制度基礎コース 1ポイント（予定）
日本医師会生涯教育制度 CC:29 認知能の障害（1単位）、CC:12 地域医療（1単位）（予定）

謹啓 この度、第47回山陰認知症ケア研究会を下記の通り開催いたします。

今回の特別講演には秋田大学高齢者医療先端研究センターセンター長・教授 大田秀隆 先生をお迎えし、教育講演には鳥取大学医学部保健学科 認知症予防学講座 教授 浦上克哉 先生にご講演いただきます。

尚、今回もWeb開催を併用したハイブリッド形式にて開催いたします。

謹 白

山陰認知症ケア研究会 代表世話人 浦上克哉 深田美香

日時：令和8年10月12日（月）祝日 10:20～15:10

場所：米子コンベンションセンター 第7会議室

参加 受付：Zoom ウェビナーURL へのアクセスによる受付

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_T-Q30kQIT5-mx-WVFuVbFQ

*会場参加、Web参加のいずれの場合もURL または二次元コードより
事前登録いただけますと幸いです。

聴講ログが各種単位認定書の発行条件です。

該当者には研修会終了後に認定書に関するメールをいたします。

会 費：500 円の徴収（会場参加の場合）

*当セミナー会場にて聴講される場合はお弁当をご用意しております。
事前登録の際にお弁当の可否をご入力いただけますと幸いです。

2次元コード



< 開会の辞 > 鳥取大学医学部保健学科 認知症予防学講座 教授 浦上 克哉 先生

< 挨拶 > 鳥取県福祉保健部ささえあい福祉局 長寿社会課 課長 秋本 大志 氏

【特別講演】（10:30～11:30）

座長 鳥取大学医学部保健学科 認知症予防学講座 教授 浦上 克哉 先生

『抗アミロイドβ抗体療法時代における認知症の早期発見・早期対応体制

—秋田県における臨床経験と地域医療連携からの考察—』

講師 秋田大学高齢者医療先端研究センター

センター長・教授 大田 秀隆 先生

< 休憩・世話人会 > 11:30～12:40

【 報告・一般演題 】（12:40～13:50）

座長 鳥取大学医学部保健学科 成人・老人看護学講座 教授 三好 陽子 先生

報告1 「 鳥取県における認知症施策の現状 」

◎米澤 章

鳥取県福祉保健部ささえあい福祉局長寿社会課 課長補佐

報告2 「 認知症へのトータル インクルーシブな取り組み Part2（仮） 」

◎ 武田 峰之

エーザイ株式会社 製品戦略推進部 認知症領域室

演題1 「 モルックを用いた認知運動プログラムの有効性

― 一通所リハビリに通う要支援・要介護者における実践的検討 ― 」

◎谷本昭則*1 村上秀一*1 富村浩太*1 苅田哲也*2 荒木大輔*1

*1 医療法人社団昌平会 大山リハビリテーション病院 リハビリテーション部

*2 学校法人仁多学園 島根リハビリテーション学院 理学療法学科

演題2 「 未定 」

◎○○○○

○○○○

< 休憩 > 13:50～14:00

【教育講演】（14:00～15:00）

座長 鳥取大学医学部保健学科 基礎看護学講座 教授 深田 美香 先生

『 認知症予防とケアの最新情報 』

講師 鳥取大学医学部保健学科 認知症予防学講座

教授 浦上 克哉 先生

<閉会の辞> 鳥取大学医学部保健学科 基礎看護学講座 教授 深田 美香 先生

事務局：鳥取大学医学部保健学科 生体制御学講座 河月 稔
共 催：鳥取県西部医師会 山陰認知症ケア研究会 エーザイ株式会社
後 援：日本認知症ケア学会 日本認知症予防学会

《山陰認知症ケア研究会ホームページ》<http://netconf.eisai.co.jp/saninnin/>

次回開催は令和9年4～6月を予定しております。

▶本講演会は医療関係者の皆さまに限りご参加いただくことが可能です。
▶本講演会の内容(話される内容や投影される文字、写真、図、イラストなど)の無断での複製、転載、改変その他の二次利用はお控えください。
▶日本医師会生涯教育制度の単位付与につきまして、WEB 視聴では原則、遅刻、途中退席は認められません。
ただし、やむを得ない場合、75%以上の視聴時接続時間)のログが確認されれば単位を付与致します。